

予 算 要 求 資 料

令和7年度9月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：保健予防諸費

事業名【新】ぎふモーニングプロジェクト推進事業費（栄養講座）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111(内3316)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 1,690 千円 （現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	1,690	0	0	0	0	0	0	0	1,690
決定額									

2 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

岐阜県の65歳以上の高齢者における低栄養傾向の者（BMI20以下）の割合（23.2%：R4）は、全国の割合（17.9%：R4）と比較し高く、低栄養対策は喫緊の課題である。また、後期高齢者が要介護状態になる原因として、フレイルがあり、低栄養との関連が極めて強いことから、高齢者の低栄養・フレイル予防が必要である。

また、喫茶店のモーニングサービス利用者の割合は、70歳代が最も高く（48.9%：H28）低栄養・フレイル予防についての学びの場として喫茶店を活用することは効果的であり、通いの場で健康教育を行うことで、健康無関心層においても、社会とのつながりを持ち且つ楽しく知識を身に着けることができる。

そこで、岐阜県に古くから根付く喫茶店のモーニング文化を活用し、モーニングを食べに来た高齢者へ管理栄養士・栄養士による栄養講座を実施するとともに、低栄養・フレイル予防のためのモーニングメニューの改善提案を行う。

（２）事業内容

①栄養講座の実施

高齢者の栄養状態の改善に取り組むため、管理栄養士による健康教育を実施。

②モーニングメニューの栄養改善の実施

栄養バランスの整ったモーニングメニューが提供されるよう、管理栄養士・栄養士によるメニュー改善提案を実施。

(3) 県負担・補助率の考え方
県10/10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,690	栄養講座等の実施に係る業務委託料
合計	1,690	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第4次ヘルスプランぎふ21(岐阜県健康増進計画)

事業評価調書（県単独補助金除く）

☒ 新規要求事業
☐ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

高齢者を対象に、低栄養・フレイル状態を予防するための栄養・食生活についての食育講座を実施するとともに、喫茶店のモーニングメニューの栄養改善提案を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R7年度 実績	R8年度 目標	R9年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
① 低栄養傾向者(BMI20以下)の増加の抑制【65歳以上】	23.2% (R4)	-	-	-	22%未満	-

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)
3

人生100年時代に向けて、高齢者の健康増進、健康寿命延伸に向けた取り組みが必要である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり

2 : 期待どおりの成果あり

1 : 期待どおりの成果が得られていない

0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など